



福祉だより

平成31年1月21日
発行



災害に備えて…

1月15日、まるごと自然館において、日赤奉仕団と樺台部落・樺台地区自主防災会が共催し、災害時の炊き出し訓練を行いました。



日赤秋田県支部 碓谷壽朗課長を迎えて、防災講座も行われました。

編集・発行／社会福祉法人東成瀬村社会福祉協議会

〒019-0801 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下30-1 TEL0182-47-2700 FAX0182-47-2750

東成瀬社協ホームページ <http://www.higashinaruse-shakyo.com>

Eメールアドレス sw.higashinaruse.akt@viola.ocn.ne.jp

この「福祉だより」は、皆様から頂いた社協会費と共同募金の配分金の一部を利用して発行しています。

理解と協力の大切さ

会長 佐々木 哲男



新年おめでとうござい
ます。

正月は穏やかな天気もみ
られたことから、これ程の
豪雪になるとは思っていな
かった方も多いのではないで
しょうか。

そんな状況の中で迎えた
新年ですが、今年に変化の
多い一年になると感じてい
ます。

まずは、平成最後の年で
新元号がどうなるのか大変
気になるところです。

更に今年選挙の年でも
あります。政治、経済の行
方と合わせて、私達の生活
と密接に係る政策にも

注目しなければなりません。
特に、健康・福祉などの
施策や方向性に関心を持た
なくてはなりません。

高齢化が進行する中、福
祉施策の充実に求める対象
者は多く、福祉施策に係る
予算も右肩上がり伸びて
きています。

福祉施策の中心は、なん
といてもマンパワーであ
ります。

しかしそのマンパワーも
不足がちになってきていま
す。そうした時に必要な
が関係する人たちがお互い
を理解しあって、自分でで
きることは自分で行うこと
、そして協力しあう体制づ
くりです。お互いが理解しあ
い、協力しあう気持ちを持
ち続けたいものです。



平成30年度 歳末たすけあい運動

ご協力ありがとうございました



十二月に実施されました平
成三十年度歳末たすけあい運
動につきましては、今年も皆
さまからたくさん温かい思
いやりが寄せられました。な
お、募金の実績は左記のと
おりです。

皆さまからの思いやりがこ
もった募金は、明るい正月を
迎えていただくために、十二
月二十日の歳末見舞い金配分
審議会にて審議されたのち、
地区の民生委員を通じて、福
祉ニーズを持つ世帯へお届け
させていただきました。

東成瀬村社会福祉協議会で
は、七月に開催されるたすけ

あいチャリティショーの広告
協賛金やプログラムチケット
代をはじめ、九月の社協会費、
十月の赤い羽根共同募金な
ど、村民の皆さまや各事業所、
団体、学校などから毎年たく
さんのご協力・ご支援をいた
だいております。本当にあり
がとうございます。

ご協力いただいた皆さまの
おかげで東成瀬村社会福祉協
議会の事業は支えられ、村民
の皆さまの福祉の推進のため
に役立てられています。

皆さまのご協力に対し、厚
くお礼申し上げます。

歳末募金総額 391,600円

協力世帯 736世帯

○ 配分内訳

- ・ 生活困窮世帯へ 100,000円
- ・ 老人世帯へ 20,000円
- ・ 要介護老人世帯へ 185,000円
- ・ 在宅障害児者へ 40,000円
- ・ 諸経費 8,600円
- ・ その他 38,000円

平成30年度 ありがとう赤い羽根

住民や職場のみなさま及び団体、企業等のご理解とご協力を得ながら赤い羽根共同募金運動が展開され、たくさんの善意が寄せられましたことに心よりお礼を申し上げます。

この募金は地域福祉や在宅福祉の充実のために活用させていただきます。

募金総額 1,497,420 円

● 戸別募金	746件	1,126,000円	● 法人・個人募金	27件	253,000円
● 職域募金	20件	101,365円	● 学校募金	2件	12,860円
● 募金箱	5件	4,195円			

次の団体、企業等より募金をいただきました（敬称略）

【職域募金】

東成瀬村役場
東成瀬村商工会
こまち農協東成瀬支店
こまちライフサービス仙人給油所
広域消防署東成瀬分署
東成瀬村診療所
東成瀬郵便局
特別養護老人ホーム幸寿苑
なるせっこ夢センター
東成瀬小学校職員
東成瀬中学校職員
㈱有料老人ホーム風鈴
㈱OGACHI コスモテック成瀬
アキタバレリアン岩井川工場
デイサービスセンターなるせ
㈱プロジェクトIPA
グループホームすずらん東成瀬
学校給食センター
成瀬ダム工事事務所
東成瀬村社会福祉協議会

【法人・個人募金】

㈱鈴木建設工業
大橋建設㈱
㈱佐々木機械土木
有)高橋土木
有)成瀬産業
佐々勝建築
翔和建築設計
鹿島建設㈱
北新建設㈱
㈱赤べこ仙人ファーム
㈱羽後の國ファーム
成瀬砕石㈱
合居砕石㈱
有)さとう商店
㈱丸武林業
農なるせ加工研究会
吉野電気工事
秋田栗駒リゾート㈱
エイト技術㈱
㈱高嶋組
㈱伊藤建設工業

㈱大林組
柴田工事調査㈱
㈱宮原組
㈱竹中土木
㈱自然科学調査事務所
㈱増田印刷所

【学校募金】

東成瀬小学校児童
東成瀬中学校生徒

【募金箱設置箇所】

デイリーヤマザキ東成瀬店
夢・なるせ直売所
ホテルブラン
センター食堂
栗駒山荘

※ご協力ありがとうございました
(順不同)



共同募金配分金の使い途

29年度からの配分金 1,264,277円



「なるせゆいっこの会」
による買い物の支援

☆老人福祉活動費（345,000円）

- ・雪下ろしサービス事業費
- ・「なるせゆいっこの会」活動支援費
- ・老人世帯の会（多和楽会）活動支援費
- ・世代間交流ふれあい喫茶事業費（2地区）

☆障がい児・者福祉活動費（46,000円）

- ・障がい者ふれあいのつどい事業費
- ・知的障がい者保護者の会研修費
- ・身体障がい者団体の活動支援費

☆母子・父子福祉活動費（36,000円）

- ・母子・寡婦福祉会活動支援費
- ・母子父子家庭のつどい事業費

☆児童・青少年福祉活動費（120,000円）

- ・「親子会連絡協議会」活動支援費
- ・中学生ふれあいボランティア体験事業費
- ・子育て支援「つくしんぼ」活動支援費
- ・世代間交流事業費（老人と子どものつどい）

☆福祉育成援助活動費（717,277円）

- ・ボランティア育成事業費
- ・ボランティア団体の活動支援費（5団体）
- ・小地域福祉推進協議会活動支援費（9地区）
- ・社会福祉大会費・住民福祉講座費
- ・要援護者災害時・緊急時の援助費
- ・福祉だより発行費

ふれあいレポート

平成30年10月～1月に行われた事業を紹介します

部会視察研修

10/25



西和賀町社協の職員からスノーバースターズの説明をうけました。

今年の視察研修は岩手県西和賀町社会福祉協議会に行き、「西和賀町スノーバースターズ」の取り組みについて視察してきました。スノーバースターズは自宅の除雪が困難な高齢者や障害者世帯などを対象にボランティアで除雪を行う仕組みです。西和賀町は当村と同じ特別豪雪地帯に指定されており雪の問題は喫緊の課題となっており、町外からのボランティアを積極的に受け入れる等の取り組みで対応してまいりました。西和賀町の取り組みを当村でも活かしていければと思っています。

下期ネットワーク連絡会

昨年11月より村内9地区において、下期のネットワーク連絡会が開催されました。

今回は、駐在所の阿部さんにお越しいただき、「交通安全と特殊詐欺」について研修を行いました。

特に特殊詐欺については、次から次に新たな手口のもが増え、おり、最近では電子マネーを使った詐欺が頻発しているそうです。

電子マネーは村内のコンビニでも購入できませんが、高齢者には馴染みが無く、使用方法が分からないため被害が多くなっているとのことでした。「自分は絶対に詐欺に遭うはずはない。」と一人で判断することなく、何かあればすぐに駐在所や役場、社協に相談や連絡をして欲しいと思います。

後半の座談会では、冬期間の雪下ろし・除雪・火災予防について話し合われました。

各地区とも火災警報器を設置してから約10年程が経過しており、警報器の電池が切れる時期になっています。

自主防災組織で点検してくれている地区もあるようですが、いざという時に火災警報器が作動するかどうか試して欲しいとお願いしています。

雪下ろしについては、今年から活動員さんが担当の方の家を回り、雪下ろしのタイミングを判断することになりました。シーズン途中からの利用も可能で、必要な方にサービスが提供できるよう活動しています。

る除雪も行う予定になっていきます。地域全体で暮らしを支える仕組みづくりを継続し、これからも安心安全に生活できるようにしていきたいと考えています。



マップの見直しも行いました。



駐在所からのお話

身体障害者更生協会 11/29

心いきいき芸術・文化祭が秋田拠点センターアルヴェを会場に開催され、初めて障害者福祉展に会員の富田みね子さんが、「山ぶどうつるバック」を出展しました。

当日は、講演等のイベントがあり、県内の障害のある個人やまたはグループが制作した福祉展や製品販売もあり、他市町村の活動を知る機会となりました。



富田みね子さんの作品(手前左下)

老人クラブ文化祭 11/14

県の老人クラブ文化祭に参加し、レクダンス「東京ブギウギ」を披露しました。会場からの手拍子もあり、楽しくダンスすることができました。



皆さんノリノリでした。



買い物を終えて
ホッとひと息。



会長が自ら一緒に荷物を持ち、玄関までお届けしました。

地域支え合い通信 なるせゆいっこの会 買い物ツアー

12/29

なるせゆいっこの会では、地域の方々とお互いさまの精神で支え合う活動の一環として、12月29日恒例の買い物ツアーを実施しました。

年末は冬型の気圧配置が強まり、吹雪でしたが、利用者は悪天候にめげずバスに乗り、正月に必要な物を購入しました。また、ゆいっこの会員も付添っていたので、利用された方より大変喜ばれました。



好評だったハンドマッサージ



健康教室のようす

下田地区福祉座談会

1/7

下田地区福祉座談会では横手ヤクルト販売株式会社より3名の方を迎え、健康教室とハンドマッサージが行われました。腸の働きについてや排便の大切さについての講話のあと、ハンドマッサージが行われ、参加された皆さんは「手のマッサージなんて初めて」「気持ちいい」と口々に話していました。

雪ネット情報

○講習会参加

平成30年12月6日、湯沢市社会福祉協議会で「屋根の雪下ろし事故防止講習会」が開催され、東成瀬村の雪下ろし活動員7名の方が参加されました。



もやい結びの結び方を習っているようです。

○今年もシーズン到来中

今年より温暖傾向ですが、今年もすでに田子内地区で150cmを超える雪となり、東成瀬村では、1月8日「雪害警戒部」が設置されました。



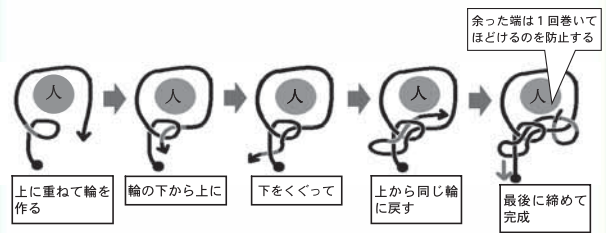
雪下ろし活動員が頑張っています。

湯沢警察署より近年の雪下ろし中の事故発生状況を説明いただき、湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部より、安全帯にロープを結ぶ際に適した命綱の結び方「二回り二結び」と「もやい結び」の二種類を指導していただきました。

今年度の雪は湿った重い雪であり、雪下ろしは大変難儀なようです。県内各地で、雪下ろしや除雪作業中の事故が発生していますので、作業の際は十分注意しましょう。

また、日頃から、近隣・地域みんなで声掛けをし、今冬をのりきりしましょう。

もやい結びの作成方法



ありがとう善意

(平成三十年十月〜十二月)

次の方々より社会福祉協議会の善意銀行にご厚志がございました。厚くお礼申し上げます。

★寄附金

- 本間 学 様
- 伊勢谷 武昭 様
- 鈴木 幸子 様



この「福祉だより」は、皆様からの共同募金の配分金の一部を利用して発行しています。

行事予定

2がつ

- 1日(金) 肴沢・蛭川ふれいきサロン・座談会
- 4日(月) 下田地区ふれいきサロン
- 8日(金) 岩井川地区ふれいきサロン
- 12日(火) 社会福祉協議会評議員会
- 13日(水) 平良地区ふれいきサロン
- 15日(金) 田子内地区ふれいきサロン
- 18日(月) 手倉地区ふれいきサロン
- 19日(火) 椿台・五里台地区ふれいきサロン・座談会
- 20日(水) 大柳地区ふれいきサロン・座談会
- 21日(木) 民生委員協議会2月定例会

※ 毎週 火・金曜日：配食サービス

表彰

◎特別賞

東成瀬村老人クラブ連合会



全国老人クラブ連合会から表彰を受けた沼倉会長

お知らせ

1月15日、日赤秋田県支部より非常用発電機が東成瀬分区に寄贈配置されました。



発電機を受領する鈴木委員長